

サイクルチェア FB-2610

VIVO Cycle Chair

取 扱 説 明 書



【目 次】

- 安全にご使用いただくために… 1
- 部品一覧表…………… 2
- 組立方法…………… 3~4
- 本体説明…………… 5
- 運動方法について…………… 6
- トラブルが起きたら…………… 7
- 本体の移動について…………… 7
- 製品仕様…………… 8
- 保証書

家庭用

このたびは本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、ご使用前には必ずこの説明書をお読み下さい。
取扱説明書はお読みになったあとも大切に保管してください。

在日外国人の方はこの取扱説明書を通訳できる方から説明を受けてください。

For your safety and comfort. If you are alien who live in Japan, please ask someone who understand this manual to make detailed explanation for you.

安全にご使用いただくために・お手入れ上の注意

本機は、健康維持・増進を目的とした製品である為、心臓病、高血圧、その他病気や障害があり、事前に医師に相談する必要がある場合は必ず相談してから使用してください。

「安全にお使いいただくために」はご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

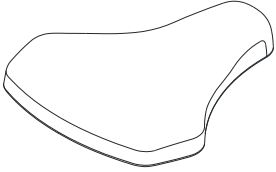
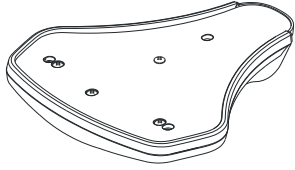
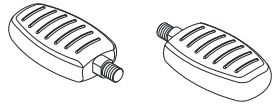
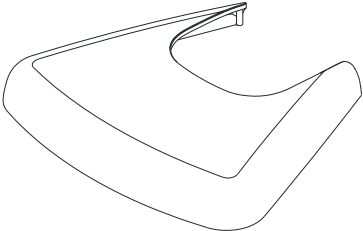
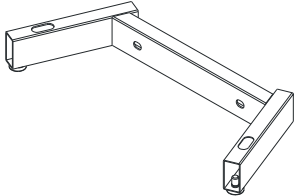
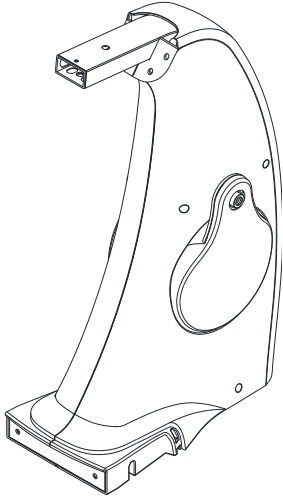
安全にご使用いただくために




- ① ご使用前に各部のボルト・ナットが完全に固定されているか、ゆるみやガタつきがないか確認してください。
- ② トレーニング中に、目まいや吐き気、その他身体に異常を感じたら、ただちにトレーニングをやめてください。また、体調がすぐれないと感じたときは、トレーニングを控えてください。
- ③ ご年配の方、特に運動習慣のない方がご使用になる場合は、念のため専門の医師またはスポーツトレーナーにご相談ください。
- ④ ご使用の際は、運動に適した服装、シューズを着用してください。
- ⑤ トレーニングを始める前には、十分なストレッチやウォーミングアップを行ってください。
- ⑥ 飛び乗り、および飛び降り、横向きや後向きでの使用、複数人での使用もおやめください。
- ⑦ 本機にお子さまをのせたり、いたずらをさせたりしないようご注意ください。
- ⑧ 本機の上に絡みやすい物を置いたり、操作部や手すりにタオル等を掛けての使用は、本体に巻き込まれる危険がありますのでおやめください。
- ⑨ 本機に水をかけたり、ぬらしたり、特に湿気の多い場所では使用をしないでください。
- ⑩ 平坦な床面に安定した状態で設置し十分に動けるスペースをとって使用してください。またご使用にあたっては、周りに人（特に幼児）のいない事を確認してください。
- ⑪ 体重 100kg 以上の方は使用しないでください。
- ⑫ 本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。
- ⑬ 本機は家庭用の屋内で使用するための製品であり、屋外で使用は保証の対象外となります。専門のスポーツジムや学校など、不特定多数の方のご使用の場合保証の対象外となります。
- ⑭ 本機の連続使用時間の目安は約 1 時間です。それ以上の使用は故障の原因となります。
- ⑮ 本来の目的以外では絶対に使用しないでください。
- ⑯ 本機には重い部品や、鋭利な部分があります。成人 2 人で組立ててください。組立の際は、軍手等を着用してください。
- ⑰ ハンドルが無い為バランスを崩し易いので支えとなる壁やテーブル等の傍で御使用頂きますようお願いいたします。高速回転や立ち漕ぎもバランスを崩す原因となりますので絶対にしないでください。
- ⑱ ペダルは手で握り易いように小さめで少々丸みがありますので、高速回転や立ち漕ぎをされますと足を踏み外す危険があるので絶対にしないでください。

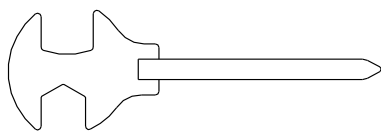
お手入れ上の注意

- ① 汚れや使用後についた汗等は、石鹼水を含ませて良くしぼった布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。
- ② 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭いたりしないでください。

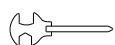
部品一覧表

<p>No. 16 サドル</p> 	<p>No. 3 サドル下カバー</p> 	<p>No. 9, 10 ペダル</p> 
<p>No. 13 リアデコレーションカバー</p>	<p>No. 2 リアサポートフレーム</p>	<p>No. 1 メインフレーム</p>
		

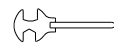
	<p>29 スプリングワッシャー</p>	<p>4 pcs</p>
	<p>33 タッピングネジ (M4 × 12mm)</p>	<p>4 pcs</p>
	<p>39 ボルト (M8 × P1.25 × 16mm)</p>	<p>2 pcs</p>
	<p>40 ボルト (M8 × P1.25 × 30mm)</p>	<p>2 pcs</p>
	<p>41 ボルト (M8 × P1.25 × 50mm)</p>	<p>1 pcs</p>
	<p>49 ボルト (M8xp1.25x50mm)</p>	<p>2 pcs</p>



工具1



工具2



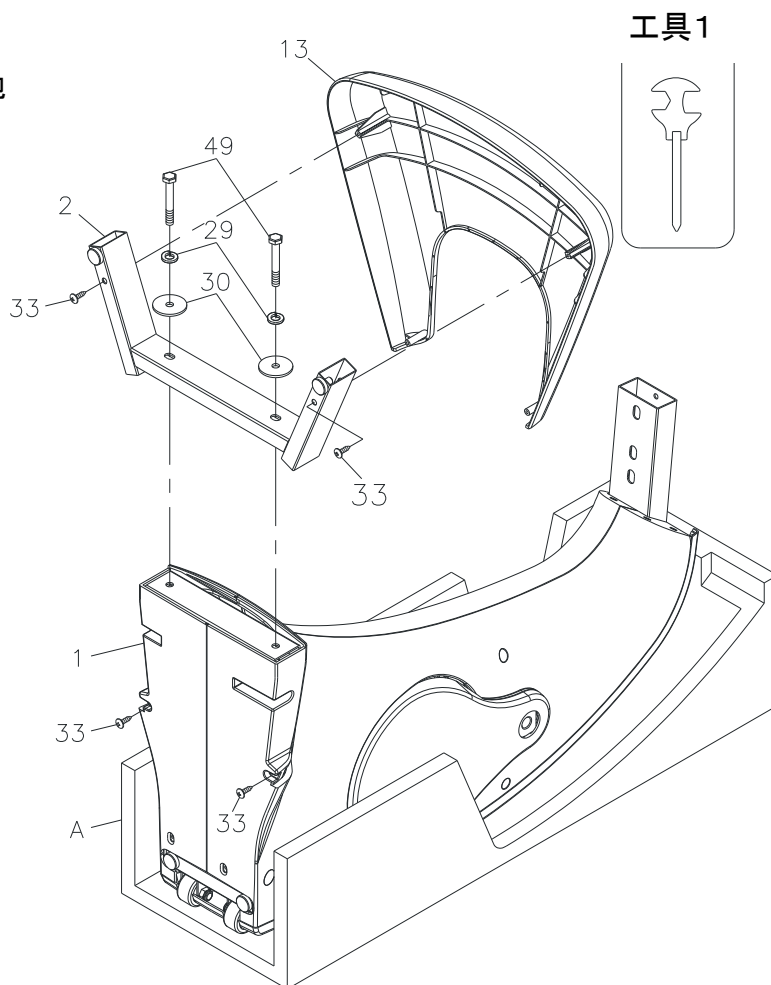
組立方法（1）

※組立をする前に全ての部品が入っているか、ご確認ください。

組立は大人2人で組み立ててください。

手順1

1. まず箱から No. 1 メインフレームを No. 6 発泡スチロールごと取り出してください。
右図のように No. 1 メインフレームを下に向けます。
※No. 6 発泡スチロールを外してしまうとカバーが傷つく恐れがあります。
2. No. 2 リアサポートフレームを No. 1 本体フレームに合わせ No. 49 ボルト、No. 29 スプリングワッシャー、No. 30 平ワッシャーで固定します。



手順2

リアデコレーションカバーを取り付けます。

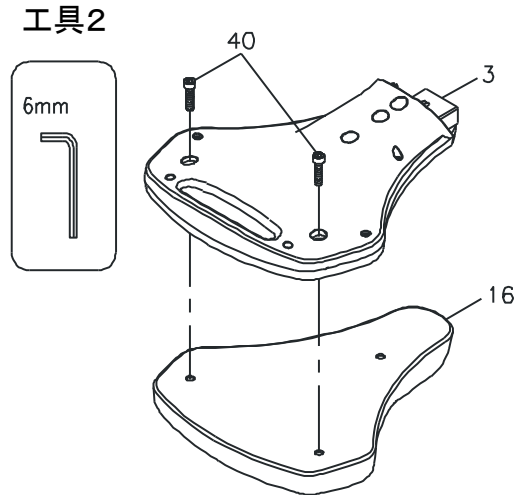
1. No. 1 メインフレームに No. 13 リアデコレーションカバーを取り付け、メインフレームカバーとデコレーションカバーの噛み合わせを合わせてから、No. 33 タッピングネジで4箇所を締め込みます。（構造上隙間を作らないようにしている為、リアデコレーションカバーがメインフレームカバー部に入れにくい場合がございます。その場合、手で軽く叩いていただくと入るかと思えます）
2. カバーを取り付けましたら、No. 1 メインフレームを起こし上げ No. 6 発泡スチロールを取り外します。

組立方法 (2)

手順3

サドルにカバーを取り付けます。

1. No. 16 サドルを床に置き、No. 3 サドル下カバーを取り付けます。
2. 工具 2 を使用し、No. 40 ボルト 2 本でしっかりと固定してください。



手順4

メインフレームにサドルとペダルを取り付けます。

1. No. 1 メインフレームに No. 3 サドル部を差し込み、No. 29 スプリングワッシャー、No. 39 ボルトで 2箇所、No. 41 ボルトで 1箇所を工具 2 でしっかりと固定します。

2. 次にペダルを取り付けます。
No. 9、10 の軸部に L、R の記載がございます。

L は No. 9 左ペダルに取り付けます。

左ペダルは逆ネジなので左回しの反時計回りでクランクにねじ込みます。

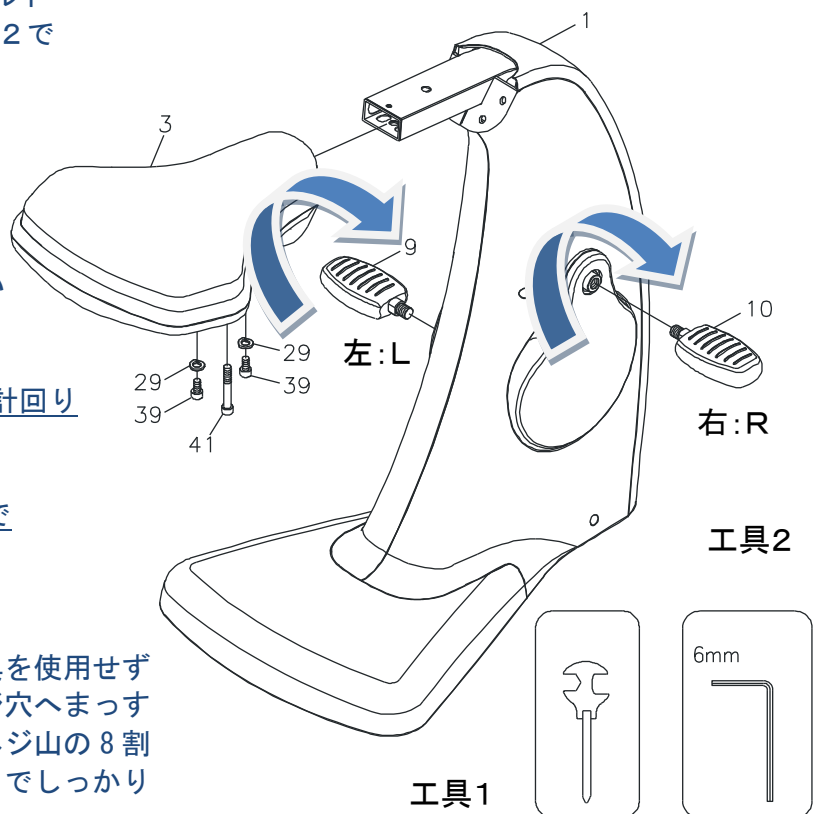
No. 10 右ペダルは、右回しの時計回りでクランクにねじ込みます。

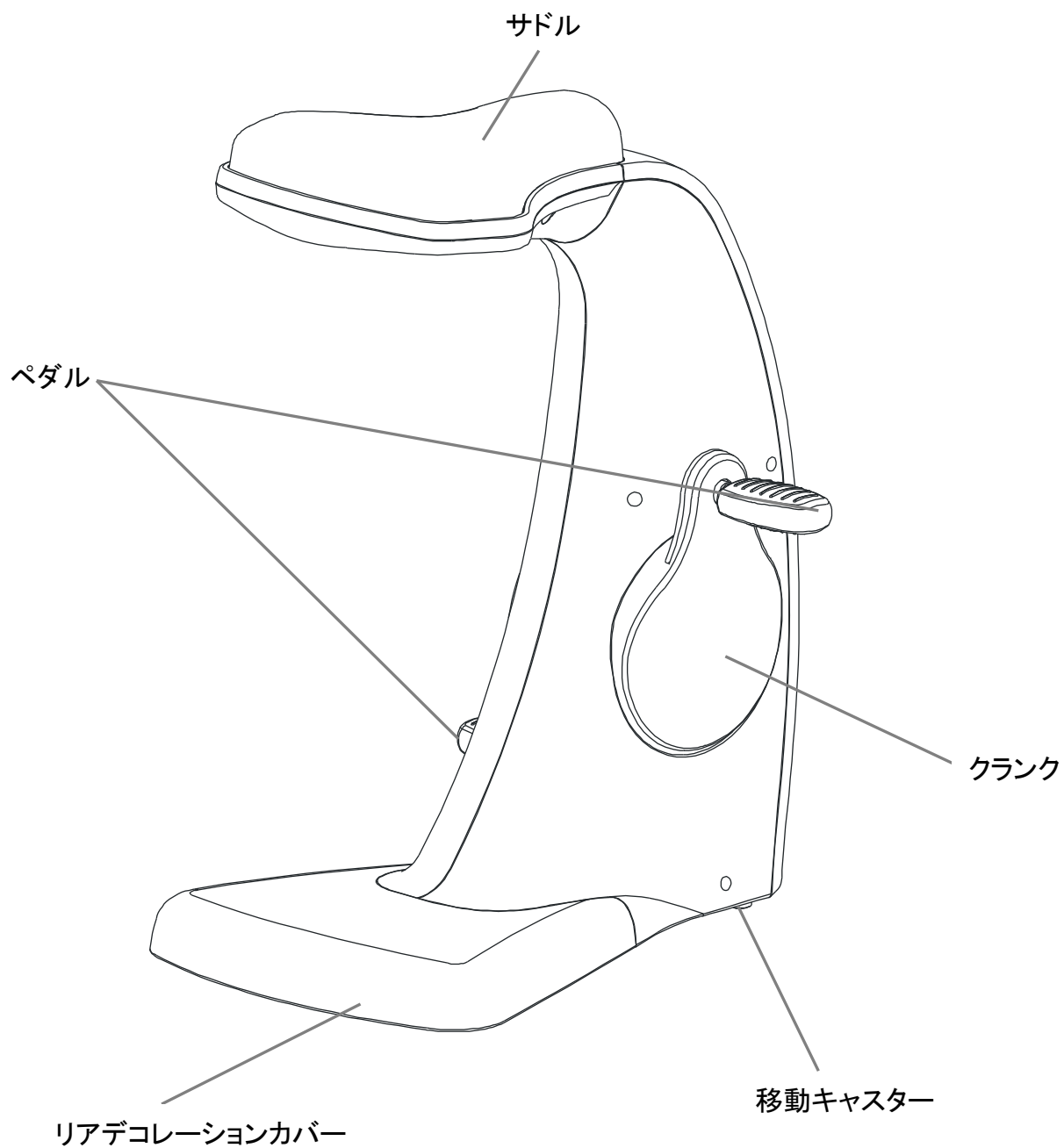
※ペダルを取り付けの際は、最初は工具を使用せずに指でペダルの軸部分をつかみ、ネジ穴へまっすぐに合わせ手で軽くねじ込みながらネジ山の 8 割程度が入るようにして、最後は工具 1 でしっかりと締め付けてください。

締め込みが弱いと“コンコン”と異音が発生しますので、強く締め込んでください。
ネジ山が本体に対して斜めに入っていたり、合っていないまま、締め付けるとネジ山が壊れますのでご注意ください。

各部ネジの締め込み忘れがないかチェックしてください。

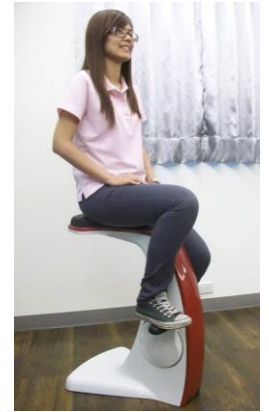
これで完成です。





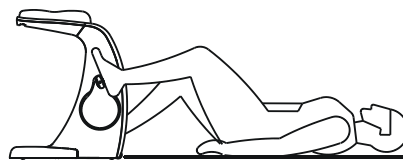
運動前に本体にガタつきがないか確認してください。
運動靴を履き、運動に適した服装で行ってください。

1. 通常のサイクル運動。
2. 前面にテーブルを置き、テレビを見ながら、パソコンをしながら、読書をしながらかでも運動を楽しめます。



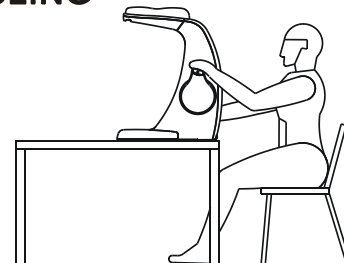
転倒防止の注意事項、

- ① 支えとなるテーブルや壁の傍で御使用ください。
 - ② 乗る時はサドルに座ってからペダルに足を乗せ、降りる時は床に足を付けてからサドルから降りて下さい。
 - ③ 高速回転や立ち漕ぎはお止め下さい。
3. 寝ながらペダリングするヨガ運動。



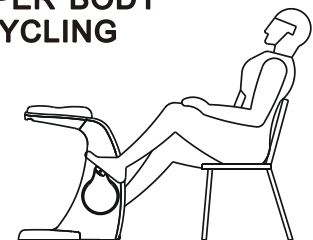
YOGA CYCLING

4. テーブルの上に本機を置いての上肢運動。



UPPER BODY CYCLING

5. お手持ちの椅子に座っていただいたのリカンベント運動。



RECLINANT CYCLING

※本機ペダル負荷レベルは一定の60RPMで約50ワットです。
60RPM/分で約1時間運動すると約270Kcal消費いたします。

運動する人の健康状態・体力・運動経験などにより個人差があります。健康状態やその日の体調に合わせて、無理をせずマイペースで行ってください。
また、運動の前には十分なウォーミングアップとクールダウン(ストレッチングなど)を行いましょう。
高速回転や立ち漕ぎは転倒の原因となり危険ですのでお止め下さい。

トラブルが起きたら

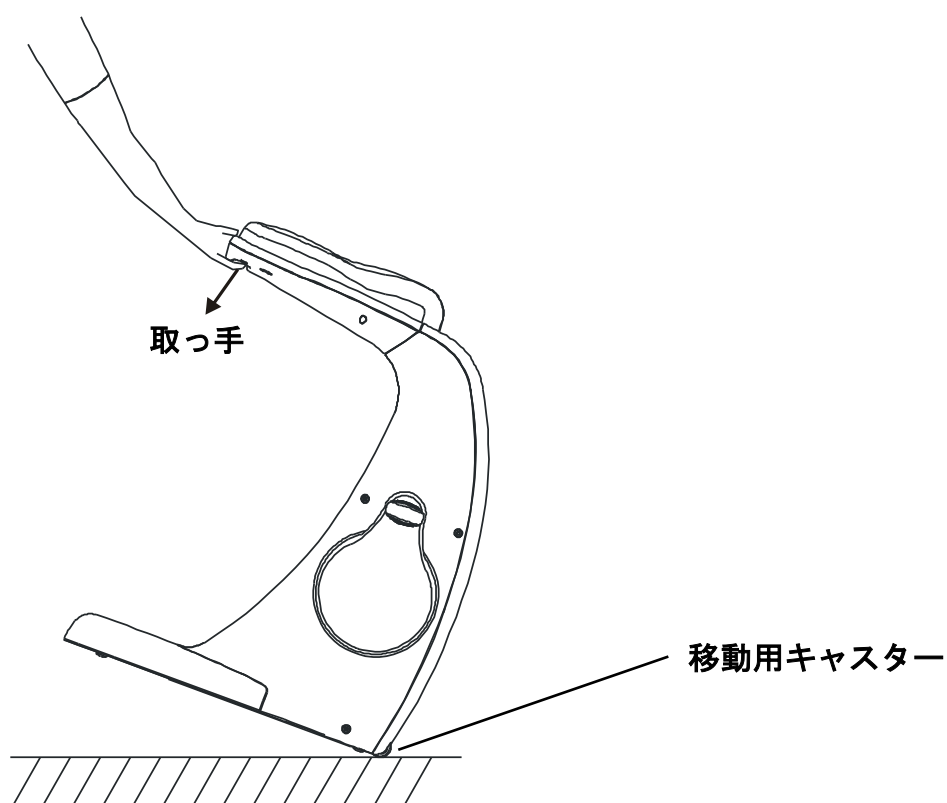
ご使用中に異常が発生した場合は、まず次の点をチェックしてください。
それでもトラブルが解消されなければ、お求めの販売店・代理店までご連絡ください。

トラブル内容	対処方法	手順参照
●ペダルを回すと異音がする	ペダルの締め付けが弱いかもしれませんのでしっかりと締め込んでみてください。	P. 4—手順4
	ペダルの右左を間違えて取り付けていないか確認してください。	P. 4—手順4

本体の移動

サドル後部に取っ手がありますので、指を入れて持ち上げると移動用キャスターが使用できますので、本体を移動させることができます。

※移動した後、本体にガタつきがないか確認してください。
床が水平でないとガタつきが生じます。



製品仕様

製品の仕様および外観などは改良のために、予告なしに変更することがあります。

品名	VIVO家庭用サイクルチェア
品番	FB-2610
形式	サイクルチェア
負荷レベル	調節無し一定【約50ワット（回転数60rpm/分使用時）】
サドル高さ調整	無し
本体サイズ	600（L）×430（W）×760（H）mm
材質	スチール鋼管、ABS/PP/PU樹脂
使用電源	なし
使用者制限	体重100kg以下、身長140cm以上、年齢10歳以上
本体重量	19.3kg
使用室内環境	温度：6℃～40℃ 湿度：80%以下
原産国	台湾

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製 品 名	VIVO 家庭用サイクルチェア
製 品 番 号	FB-2610

お買い上げ日： 年 月 日

保証期間はお買い上げの日から1年です。 **※業務用としての使用は保証の対象外です。**

お名前

ご住所

電話番号

ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き、納入後1年間を原則として販売店が保証修理致します。
- 保証修理は補修または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 出張修理の場合は、出張費を請求する場合がありますので予めご相談下さい。
- 保証修理をお受けになる場合には、製品保証書の提示が必要となります。
- 保証期間内においても、保証書の提示がない場合は、無償修理の対象になりませんので保証書は大切に保存して下さい。
- 保証期間内であっても、次の場合は有償にての修理となります。
 - ・誤用、乱用及び取扱の不注意によるもの
 - ・弊社が認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき。
 - ・火災、水害、地震、落雷及びその他の災害、戦乱、争乱によるもの。
 - ・部品の通常の摩耗、又は。経年劣化
 - ・運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、及び外見上の変化。
 - ・機能に影響のない感覚的現象（音、振動など）
- その他の保証対象免責事項
 - ・運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、除去にかかる費用）
 - ・取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害。
 - ・保証期間内中でも使用できなかった事による期間損失等の費用。
- 当社の全責任は、全ての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争については、富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。

販売店



— Fitness & Bicycle —

株式会社フジモリ

〒933-0831 富山県高岡市若富町 186

TEL.0766-21-0958 FAX.0766-21-0957

E-mail fitness@fujimori-r.com